



アインシュタインや湯川秀樹の言葉も交え、世界連邦の意義などを説明した山崎市長

平和への取り組みを世界発信

平和首長会議総会で事例発表

162か国・地域7417都市が加盟する平和首長会議（会長・松井一寛広島市長）の総会が8月7～10日にかけて長崎市で開催されました。山崎善也市長も出席し、8月8日には平和への取り組みについて事例発表しました。

世界連邦や中東和平など

山崎市長が登壇したのは同総会の「都市の役割」をテーマとした会議です。本市が世界連邦都市宣言を全国に先駆けて行ったことや各国による核兵器の管理の限界という観点からの世界連邦の意義、中東和平プロジェクトの取り組みなどを発表。次いでドイツ・ハノーバー市、フィリピン・モンテンルパ市、フランス・マラコフ市、ギリニー市と平和や軍縮活動の展望について意見交換しました。

4年に1度行われる同総会。核兵器廃絶と世界恒久平和に向けた決意を示す「ナガサキアピール」の採択、7月に国連で採択された「核兵器禁止条約」の早期発効を求める特別決議などが行われました。

多くのご来場を 地球市民の集い

10月9日
(月・祝)

平和をテーマに音楽祭

地球市民の集い実行委員会は、市が全国に先駆けて世界連邦都市宣言を行った10月14日（平和と環境の日）を記念し、世界平和や地球環境をテーマに「地球市民の集い」を開催しています。今年は「あやべ平和音楽祭～祈りと願いをこめて～」と題し、合唱や演奏などによる音楽祭を行います。多数ご来場ください。

日時／10月9日(月・祝) 午後1時30分～

場所／I.Tビル2階多目的ホール(西町一丁目)

参加費／無料

内容／第1部＝世界連邦推進綾部市小・中学生ポスター・作文コンクール表彰式
第2部＝あやべ平和音楽祭

問 同実行委員会事務局(企画政策課) ☎(42)4217

世界平和を祈り黙とう



綾部市民平和祈願の集い

地球市民の集い実行委員会（委員長、山崎善也・綾部市長）は終戦の日の8月15日早朝、上野町の藤山山頂で綾部市民平和祈願の集いを開催しました。

小雨の中、市民ら130人が参加し、世界連邦都市宣言文と綾部市市民憲章を唱和。平和の鐘が鳴り響く中、戦没者の追悼と世界平和を祈り黙とうを捧げ、市歌と世界連邦の歌を合唱しました。

自転車保険への加入が義務に

府の条例改正により、事業者とレンタサイクル事業者は10月1日から、自転車利用者は平成30年4月1日から、自転車保険への加入が義務になります。

事業者は10月から

10月から保険加入が義務になるのは、業務で自転車を利用させる事業者。業務中の事故は個人向けの保険の対象外。従業員が自転車で他人にけがなどを負わせた場合の補償がある保険に加入してください。また、レンタサイクル事業者は、従業員に加え、借主も対象とした保険への加入

自転車利用者は4月から

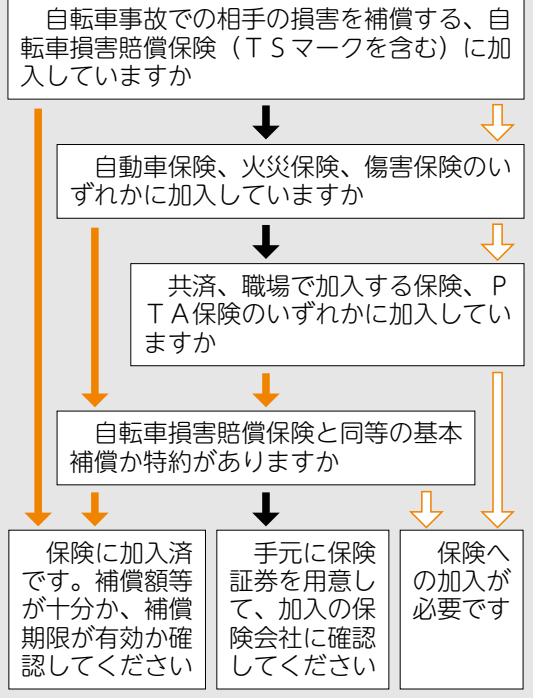
自転車利用者の保険加入は来月4月に義務化。必要な補償が受けられるのは自転車保険のほか、職場やPTA等

が必要で



まずは加入状況の確認を

→ はい
→ いいえ
→ わからない



自動車・火災・傷害保険、クレジットカードの契約で補償が受けられる場合もあります。加入漏れや重複加入を防ぐため、まずは加入状況を確認してください。左表。詳しくは、きょうと自転車保険専用コールセンター0570(001)382へ。

事故には落ちて着いて対応を

事故を起こすと気が動転して、的確な対応ができないこともあります。以下を参考に落ち着いて行動してください。

- ① けが人の救護／けが人の手当が最優先。状況により救急車を呼びましょう。
- ② 道路上の危険防止／歩道や路肩の安全な場所へ自転車を移動し、二次災害を防ぎましょう。
- ③ 警察への連絡／警察への届出がないと保険の手続きに必要な「交通事故証明書」が発行されません。
- ④ 状況等の確認／相手の名前や住所、連絡先などを確認し、簡単な事故状況をメモしましょう。
- ⑤ 保険会社への連絡／事故状況を保険会社に伝えましょう。

善聞 語録



91

夏草や...

ている様を、国民一人一人の姿に重ねたいを寄せられたものと解する。少し大げさに言えば、草むしりとは種の保存のために知恵を絞る植物との果てしなき闘いともいえよう。

裏庭の菜園に繁茂する夏草を見るに見かねて、盆休みに野良姿になってみた。「草むしり」とはよく言ったもので、草引きとも草刈りとも趣が異なる。生い茂る雑草を根っこからすべて引き抜くほどの根気もなく、かと言って地に蔓延る草を、かと言って刈るのも覚束ない。這いつくばってズリズリと抜いたり引きちぎったりすること一時間。汗だくで足腰はパンパンになったが何とか見かけは綺麗になった。

「雑草という名の草はない」とは昭和天皇の御言葉。一つ一つ名のある植物がそれぞれ懸命に生きようとして、そこに加勢してきたのが蚊の集団!! 虫よけの備えを施してはいたものの、汗でスプレーが流れてしまった所や衣服の隙間を縫って、練り返し襲いかかってくる。これも種の保存のためか、その執念には抗しきれず随分と献血に協力した。共通して垣間見たのは、種の保存への拘りと必死な姿。翻って少子化社会を迎える我が国では「草食系男子」の増嵩が言われて久しい。人を雑草や蚊に準えて論ずることは憚られるが、仮に少子化現象の起因に種の保存への危機感の欠如といった面があるならば、これも平和な時代の副産物と言えるのか。蚊取り線香の煙漂う畑に佇み、ふとそんな事を考えた。

山崎善也（綾部市長）



の祝い

99歳おめでとうございます



敬老の日を前に、山崎善也市長は9月7日、白寿を迎える2人のお宅を訪問。「元気の秘けつは何ですか」などと声を掛けながら記念品を手渡し、長寿を祝いました。



山下ちよさん (田町)



「できることは何でも自分でするのが元気の秘けつ」。手先を使った細かい作業もされるそうです。「昨年ひ孫が生まれ、全員で5人になりました」と目を細めておられました。

村上 清さん (安場町)



「皆さんのおかげでこの歳までくることができました」。週3回のデイサービスが、良い気分転換になっているそうです。好き嫌いなく、しっかりと食べることが健康の秘けつ。特に、毎日の晩酌が楽しみだとか。



今年は男性2人、
女性18人に

「百」の字から「一」を取ると「白」の字になることから、99歳は「白寿」と呼ばれています。市では、年度内に白寿を迎える人に記念品などを贈呈し、長寿をお祝いしています。

本年の対象は、大正7年4月2日から大正8年4月1日までに生まれた人。男性2人、女性18人の計20人で、次の皆さんです（敬称略・誕生日順・掲載了解者のみ掲載）。

- ▽大槻貞枝（高津町）▽出口ふみ（綾中町）▽四方八代子（小畑町）▽白波瀬ひさる（本町一丁目）▽山脇常子（高津町）▽四方玉枝（味方町）▽酒井キヌ（高津町）▽伊藤ふみ多（栗町）▽塩見さわの（上延町）▽八木キクエ（忠町）▽加柴保（金河内町）▽山下ちよ（田町）▽吉田まさ多（上杉町）▽上柿茂子（井倉町）▽塩尻しげの（幸通り）▽片山はる多（味方町）▽芦田きく江（綾中町）▽西山やえ（小畑町）▽村上清（安場町）



二王門でフィールドワーク

府立綾部高等学校の特進コースと総合探究コースの生徒が8月17日、改修中の光明寺二王門でフィールドワークを行いました。これは、同校が本年度、府教委の文化歴史推進校に指定を受け、地域を学ぶ「綾部学」の充実のため実施したもの。生徒らは、府教委文化財保護課の職員から「改修は、古い材料をできるだけ残すことはもちろん、足場を丸太で組む技術も含め“次代への継承”が大切」などと説明を受け、にかわと顔料を溶いて塗料をつくる作業の見学＝写真＝などをしました。

来館者50万人に — あやべ特産館

あやべ特産館の来館者が8月24日に50万人を突破。京都市の知人に贈る万願寺とうがらしなどを買いに訪れたという梅原典子さん（有岡町）が節目の来館者となり、綾部商工会議所の塩田展康会頭とともにくす玉を割って祝いました。市が設置し、綾部商工会議所が運営する同館は平成26年5月にオープン。特産品や季節の野菜などを販売し、観光客にも市民の皆さんにもご利用いただいています。



あやべ
トピックス



地域医療に貢献する 人材を育成

市立病院（鴻巣寛院長）は8月28日～9月1日、府立医科大学の医学生と看護学生計26人の実習を受け入れました。これは、府北部地域の実情を学び、地域医療に貢献する人材を育成するため行われているものです。期間中は院内での実習・研修のほか、市内医院で訪問診療研修等を実施。実際の症例をもとにディスカッションを行い、チーム医療の現場等について学びました。

気軽に来てね「コミナスの部屋」

コミュニティナースの3人が8月9日、佐里公会堂（上八田町）で「コミナスの部屋」を初めて開催。参加した住民10人はコミュニティナースの指導で軽体操や手遊びを行いました。この取り組みは、近所の人と体を動かし会話を楽しむ、健康づくりの場として企画したもの。9月からは西八田地区に加え、奥上林地区の集会所等でも順次開催予定です。

